



朝日中だより

平成24年1月12日
港区立朝日中学校
校長 福永 永廣
(第9号)

ここに朝日あり(第一回)

校長 福永 永廣

朝日中学校は、今年(平成二十四年)で開校六十五年目を迎えます。

四月からは、三光小学校の4階に引っ越して、平成二十七年年度の小中一貫教育校の開校を待ちます。

歴史ある朝日中学校が、

また、**新たな歴史を刻む時間**です。

残す三ヶ月間に思いを馳せたいと思います。(3回のシリーズです)

○開校は

朝日中学校は、昭和二十二年(一九四七)四月二十九日 三光小学校の空き教室を使って開校しています。

教員5名、学級数3、生徒数114名でスタートしています。

○「朝日」という名前の由来は

他の学校は地名を取り入れて校名をつけたが、朝日中学校は学校の設置場所が、三光白金の地名に関係が深いことから、『希望に燃えた日の出をあらわす名前として』、『朝日』とした。と、記録されています。

○現在の朝日中学校の敷地と大げやき

資料によると、阿部泰蔵氏のお屋敷跡(江戸の末期、福沢諭吉の門下生でわが国初の生命保険会社を創立した名士)と記されています。

朝日中学校は、武蔵野の面影を残す白金の高台にあります。

起伏に富んだ地形には高木・低木が緑をたえ、都心とは思えない程の豊かな自然に恵まれています。

四季折々の花、飛び交う鳥のさえずりには、学校を訪れる誰もが心を和ませる環境です。この歴史あふれる豊かな環境の中でひとときわ目立っているのが校庭の『真ん中にとっしり根を張る大げやき』(上の写真)。

「朝日と言えば 校庭の大げやき」と、卒業生の誰もが思い出の三本の指の一つに挙げます。この「大げやき」は今後も残ります。朝日中学校の歴史の証人として。

* 次回は「遅刻坂」について

校歌

作詞 勝 承夫
作曲 平井 康三郎

(一)

みどりかがやく 丘の空は

力湧きたち 希望あつまる

仰ぐ瞳に 純情燃えて

つねに夢あり 若人われら

朝日 朝日 清きまなびや

* 次回は二番を掲載



3年保育実習

12月12日(月) ①②校時 三光幼稚園にて

技術・家庭科の授業の一環として、3年生が三光幼稚園で保育実習を体験しました。初めに3年生から笛の演奏をプレゼントすると、園児は楽しそうにリズムをとりながら聴いていました。その後、園児とペアを組み、1時間ほど遊びました。最後に、全員でダンスを踊りました。幼稚園の先生から、「3年生は、園児に優しく接してくれたので、本当にすてきな交流ができました」とおほめの言葉を頂きました。学校に戻ってきた3年生の表情には、優しい笑顔がありました。



港区子どもサミット

12月12日(月) 港区役所にて

朝日中学校からの参加生徒は、生徒会長の*****君と副会長の*****君でした。分科会では「大震災について」話し合い、各学校の取り組みを報告しました。朝日中学校での取り組みは、ISO委員会の節電対策や7月15日(金)に行われた3校合同防災訓練の紹介、避難場所での中学生の役割について等を発表しました。他校からの報告等を参考にして、今後も震災に備えていくことを学びました。



餅つき

12月22日(木) 中庭にて

この「餅つき」は2学期の終業式の日にはPTAが主催して行われる行事です。保護者の皆様には、前日から準備をして頂きました。生徒たちは、きねを持ち、慣れない様子でお餅をついていました。つきたてのお餅は、きな粉や海苔を付けて豚汁とともにおいしくいただきました。また、三光幼稚園の園児と保護者の方も参加して、楽しい行事となりました。



展示会・学校公開週間

1月16日(月)～21日(土) 4階 多目的室・ランチルーム・第2音楽室にて

展示会は、生徒の学習状況や学年の取り組みなどを4階の教室を使用して展示します。書き初めや各教科での作品、宿泊行事のまとめ、2年の職場体験の報告などが展示されています。学校公開週間中の展示ですので、保護者の皆様、地域の皆様にも参観・見学して頂きたいと思っております。ご都合をつけてご来校ください。

*お知らせ

1月17日(火)には、保護者会(15:00～)とPTA新年会(16:00～)が行われます。多数のご参加をお待ちしています。